

こんにちは！今年はずかしくなるのも早く、すっかり春の陽気になってきました。寒かった現場での作業にも汗ばむ日が出てきました。芦野組グループには4月から高卒の新入社員が1名入社します!!2年連続の高卒新入社員の入社を社員一同嬉しく思うと共に、初心を思い返して気が引き締まる思いです。

様々な事が新しくスタートする春。

芦野グループでも新しく「キャッチビジュアル」を作りました！

「土木って意外とおもしろいじゃ〜ん！」と思ってもらいたく、ストレートにそのまま言葉にしました。

今後も色々な場面で活用したいと思います!!



TOPIC

どんな工事があるん？ 何のためにするん??



土木工事



使われていなかった農業用のため池の堤体（周りの土手部分）を整備して使えるようにしました。池の水を抜き、一度堤体を削って土を盛り直して作りました。これによって地域の方の農業に使う水を確保出来るようになりました。

土木工事



1車線だった道路幅を2車線に拡張しました。交通量増加の為、区画線のない狭い道を多くの車が通り、歩行者の危険も大きくなっていました。道路幅を広げた事で車道と共に十分な歩道も確保され、歩行者も安全に通れる道路になりました。

水道工事



地下に埋まっている上水道管（生活用水が流れています）を新しく交換しました。地震の揺れにも強い耐震性の高い管に替える事によって、災害時の被害も最小限に抑えられます。皆さんのライフラインが断たれる事のない様に努めています。

舗装工事



傷んだ道路のアスファルト舗装を新しくしました。長年の使用によってひび割れたり穴があいた舗装道路をなめらかにします。段差をなくすことで車はもちろん、自転車や歩行者、車いすなども安心して通行できるようになりました。

土木工事の種類は多岐に渡り、今回紹介したもの以外にも様々な工事があります。どれも私たちの生活と直結するからこそ、各工事・各工程ひとつひとつに決まりがあり、意味があり、理由があります。例えば、水道管を埋めるのも道路から120cmより深いところに埋めないといけないう決まりがあります。これは道路を安全に使用するためです。でも深ければいいという訳ではありません。深すぎると今度は水道管にかかる土圧が高くなり逆に管の破損につながります。このように工事の中身は一つ一つ計算されているんです。奥が深くてもおもしろいですね！一つ新しい事を知るたびに「自分たちの生活はこうして守られているんだ」と実感できるのも魅力です。

NEXT

社員のインタビューを掲載予定です。経験豊富な現場監督に、土木の魅力・大変さなどを聞いてきました。お楽しみに!!